



縁

社会教育主事通信
～えにし～

松江市教育委員会
生涯学習課・学校教育課
2020/9/2(水) 第6号

今年の夏は、どう過ごされましたか。現在はまだ、「新しい生活様式」を取り入れながら新型コロナウイルスと共存（with コロナ）していかななくてはなりません。「after コロナ」を待ち望みながら、大きく変わっていく社会の変化についていけるのかと心配になることもあります。社会教育が大切にしている「人とのつながり」は不易の部分だと思っています。今後どのような状況になっても「つながり」を大切にしていきたいですね。

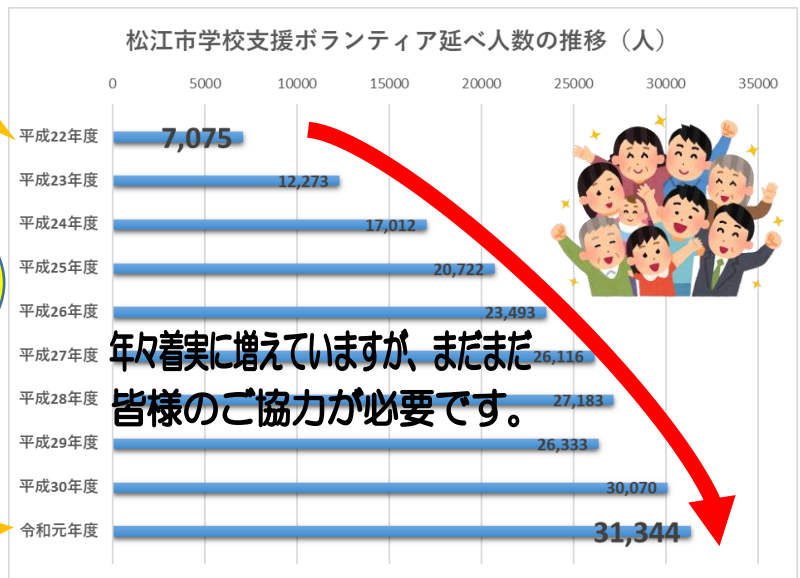
学校支援ボランティアのみなさま ありがとうございます！

新学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」が重要な理念の一つとなっています。学校は、地域との連携・協働を一層進めていくことが重要です。その基盤が「地域学校協働活動」であり、地域学校協働活動を推進する体制が「地域学校協働本部」となります。

「松江市小中一貫教育」スタート！
「学校支援地域本部」を設置！

学校のために！ 子供たちのために！！
そして、自分自身のために！
地域のボランティアとして、
今だからこそ できることもあります。

「学校支援地域本部」から
「地域学校協働本部」へ移行！！



学校と地域をつなぐ地域学校コーディネーターの皆様のご尽力もあり、学校支援をしてくださるボランティアの方が順調に増え、近年は延べ3万人を超える方に教育活動を支えていただいています。しかし、長年続けてこられた方々も高齢になり世代交代が必要になるなど、慢性的に人財が不足しているという課題もあります。地域ボランティアの皆さんからは、「子どもたちと触れ合うことで元気をもらい、生きがいになっている」などの声をいただいています。

地域ボランティアに興味のある方は、お近くの学校か教育委員会(55-5324)までお気軽にご連絡ください。

学校

地域学校コーディネーター

学校支援ボランティア

地域と学校の双方向の連携・協働をすすめていく
うえで重要な役割を担っていただいています。

できることを、できるときに！学校のため、子ども
達のため、自分自身のために力を貸してください。

地域とすすめる

「松江てらこや」事業

について

目的

放課後や休業日等に公民館等の施設を活用し、地域住民や保護者、学生などの参画を得て、子どもたちに学習等の機会を提供し、学習の習慣づけや学習意欲の喚起を図ることにより学力向上につなげていくことを目的とします。あわせて、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的とします。

期間

令和2年4月1日から

令和3年3月31日までの間

対象

松江市在住の

小学1年生から中学3年生

内容

自主学習（プリント・ドリル学習や宿題等）に対する学習支援等とします。ただし、各地域の実状に応じて、様々な体験・交流活動等の居場所づくりの中で学習支援も行うなど柔軟に実施できるものとします。

参加児童・生徒の声



- ・続けて参加しています。家よりも集中できます。
- ・友だちにも会えるのが良いです。
- ・わからないところを教えてもらえるのでうれしいです。

保護者の声



- ・「てらこや」をやってもらって喜んでいます。社会の人（地域の人）にお世話になることで社会のルールを身につけたり、人のかかわりについて学んだりしてほしいです。
- ・子どもの居場所ができて喜んでます。

主催者の声



- ・子どもたちが公民館にやってくることで、地域の人との交流が始まったり、広がったりしました。
- ・学校の校長先生や担任の先生が見に来られ、子どもたちも喜んでます。

学校とともに地域で子どもを見守り、育てていくという観点からも、本事業が広がったり、深まっていったりすることを期待しています。また本事業が、参加している子どものためだけでなく、かかわっている地域の方にとってのつながりづくりや地域づくりのきっかけにもなるよう、これからも支援を続けていきたいと思います。

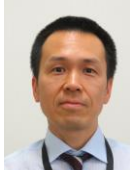
お問い合わせ先

生涯学習課(渡辺)

TEL 55-5656

FAX 55-5543

E-mail:s-kikaku@city.matsue.lg.jp



学校教育課(平賀)

TEL 55-5324

FAX 55-5251

E-mail:shochuikkan@city.matsue.lg.jp



お気軽にお電話ください!